



Pureリリース情報

5.29.0

2024年3月
エルゼビア・ジャパン株式会社



1. SDGクエリがTHE対応の仕様に分類変更されました
2. 論文・データセットに紐づけされたScopus助成金情報をレポートで抽出できるようになりました
3. HTMLフォーマットをレポートで表示できるようになりました
4. Pure API で 受賞と活動情報のデータの取り込み/取り出しが可能になりました
5. Pureサポートの管理システムが、JIRA からPure Client Communityへ移行されました

1. SDGクエリがTHE対応の仕様に分類変更されました

今回のアップデートによって、Elsevierの持つ最新のSDGクエリによるSDG分類がPureで対応可能になりました。こちらのSDGクエリは、THEに使用されているものと同様のクエリになります。

現在SDGを自動付与するJobを活用されているお客様につきましては、最新のクエリに更新済みです。

(以前のSDGクエリに基づいた分類を希望される場合、変更することも可能です)

また、特定期間のコンテンツにのみSDG分類を適用するようJobを設定することも可能です。

※Scopus Publication ID(EID)を持つ論文には、Scopusに掲載されているものと同じSDGsが適用されます。

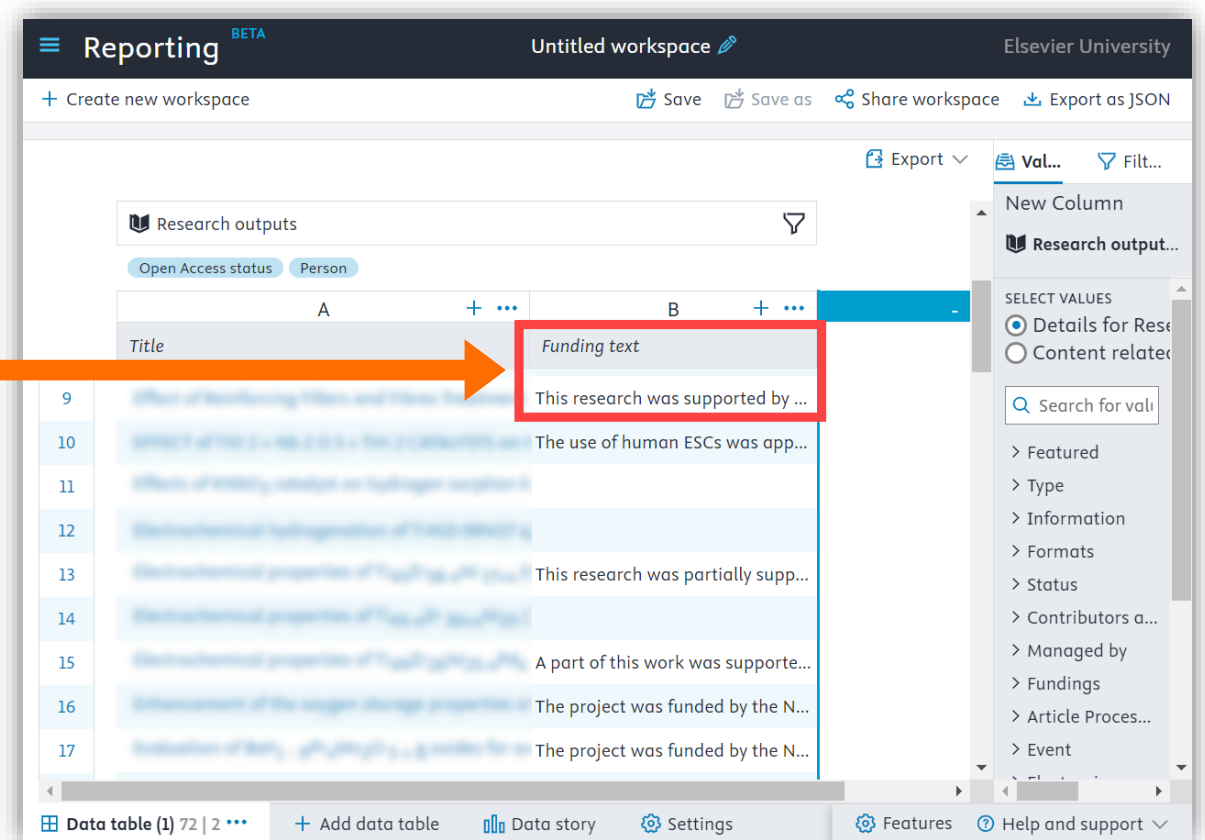
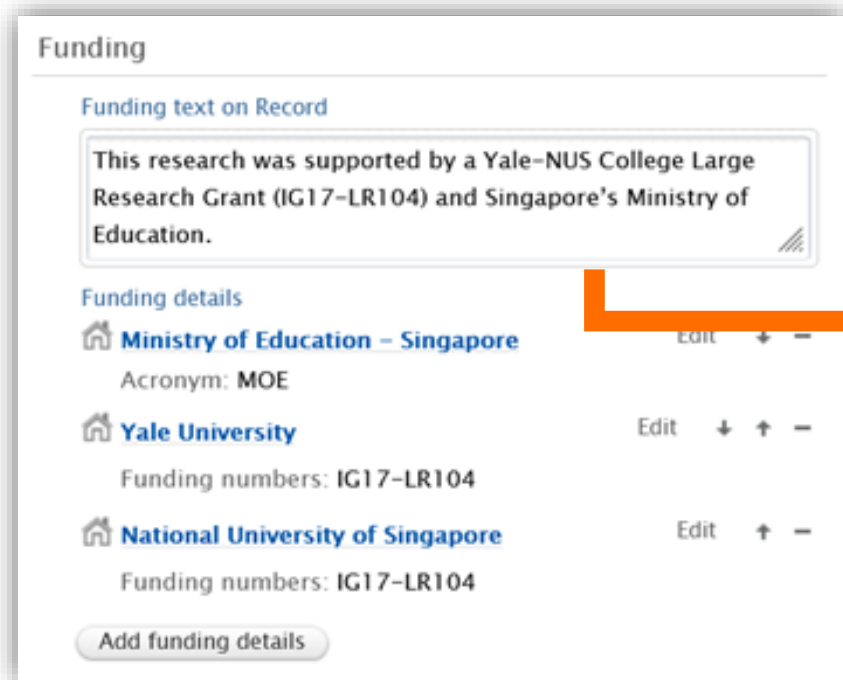
※以前のSDGクエリは、将来的に廃止される予定となります。具体的な時期がわかり次第、アナウンスさせていただきます。

詳細につきましては、下記リンクの「SDG classifier 2023 queries」をご確認ください。

https://pure.helpjuice.com/en_US/529/5290#sdg-classifier-2023-queries-4

2. 論文・データセットに紐づけされたScopus助成金情報をレポートで抽出できるようになりました

学術情報のオープン化が進む中、助成金のサポートによる研究成果を広く社会に還元する動きがあります。前回 (Pure 5.28.0) のアップデートにより、Scopusの助成金情報がPureの論文・データセットのメタデータに紐づけされましたが、こちらの情報が、レポート機能でテキストベースで抽出することが可能になりました。Scopusベースの論文からの助成金情報を、Excelにまとめる際などにご活用いただけます。レポート機能へのアクセス権を持つユーザーであれば、こちらの情報を抽出可能になります。



3. HTMLフォーマットをレポートで表示できるようになりました

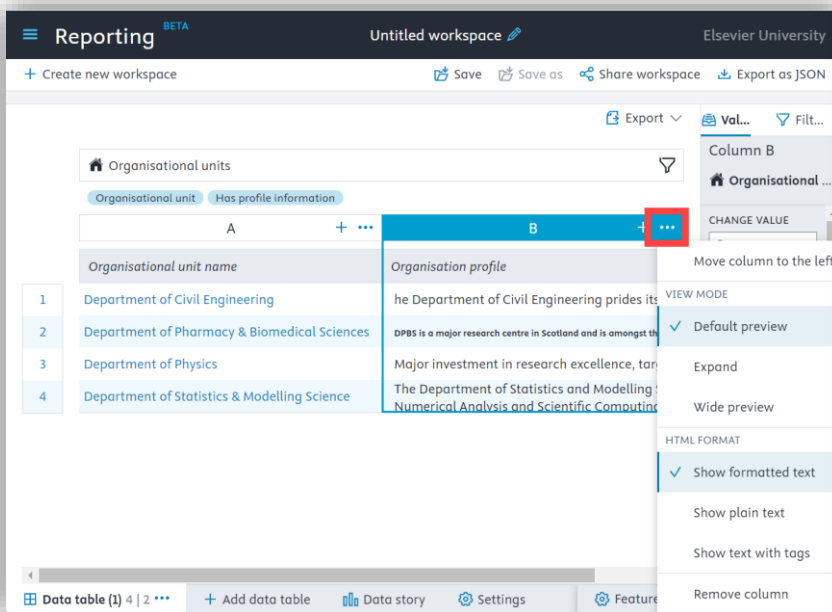
Pureに追記できるプロフィール紹介文のテキストは、太字や強調テキストなど書式変更ができます。今回、Pure以外のシステムで、同様の書式を使用したいというお客様の要望があり、レポート機能で表示方法の一覧に、HTMLマークアップを含んだ表示が追加されました。

レポート機能で「Show text with tags」の表示を選択いただくことで、HTMLマークアップが表示され、CSVやExcelにエクスポートすることで、外部システムにも簡単に同様のテキストを使用することができます。

元の書式を保持した表示

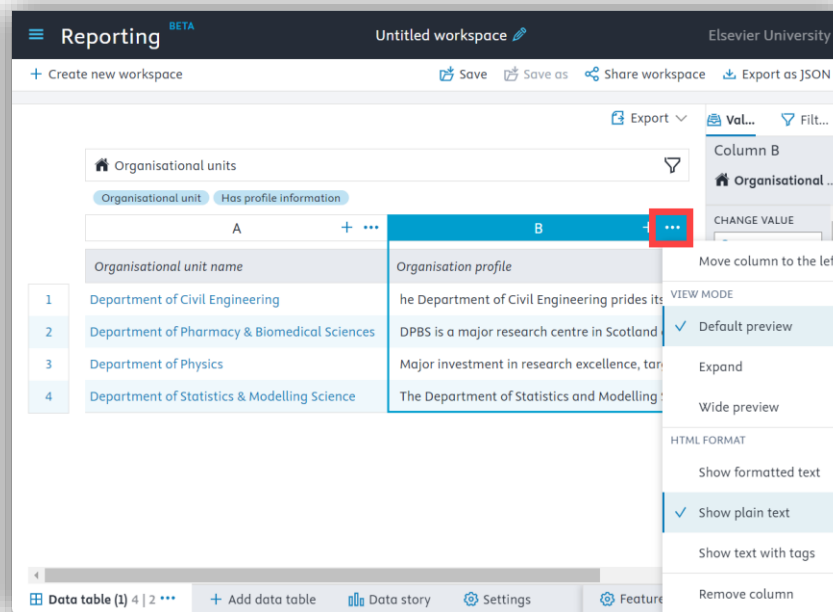
プレーンテキスト表示

HTMLタグを含んだテキスト表示



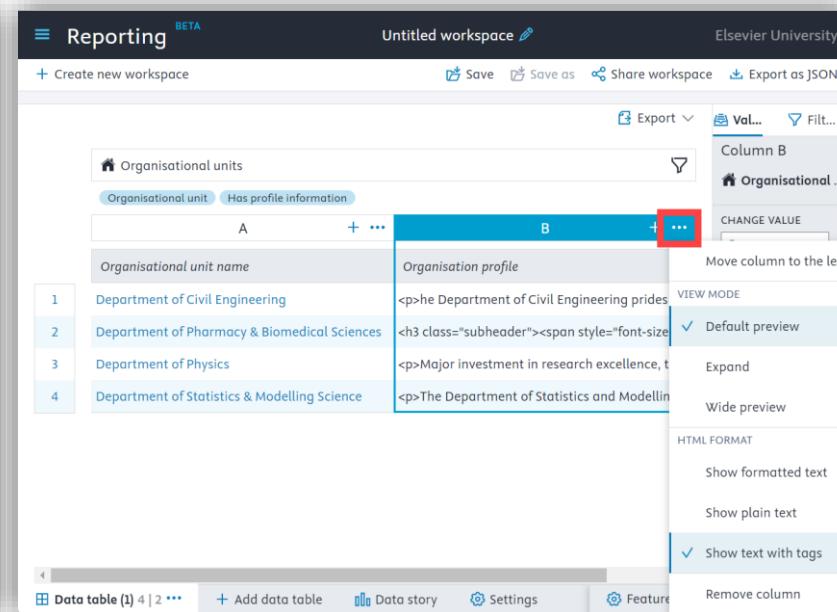
The screenshot shows the Reporting interface with a table of organizational units. The 'HTML FORMAT' menu is open, and 'Show formatted text' is selected. The table content is as follows:

Organisational unit name	Organisation profile
1 Department of Civil Engineering	he Department of Civil Engineering prides its
2 Department of Pharmacy & Biomedical Sciences	DPBS is a major research centre in Scotland and is amongst th
3 Department of Physics	Major investment in research excellence, tar
4 Department of Statistics & Modelling Science	The Department of Statistics and Modelling <u>Numerical Analysis and Scientific Computing</u>



The screenshot shows the Reporting interface with the same table. The 'HTML FORMAT' menu is open, and 'Show plain text' is selected. The table content is as follows:

Organisational unit name	Organisation profile
1 Department of Civil Engineering	he Department of Civil Engineering prides its
2 Department of Pharmacy & Biomedical Sciences	DPBS is a major research centre in Scotland
3 Department of Physics	Major investment in research excellence, tar
4 Department of Statistics & Modelling Science	The Department of Statistics and Modelling



The screenshot shows the Reporting interface with the same table. The 'HTML FORMAT' menu is open, and 'Show text with tags' is selected. The table content is as follows:

Organisational unit name	Organisation profile
1 Department of Civil Engineering	<p>he Department of Civil Engineering prides
2 Department of Pharmacy & Biomedical Sciences	<h3 class="subheader"><span style="font-size
3 Department of Physics	<p>Major investment in research excellence, t
4 Department of Statistics & Modelling Science	<p>The Department of Statistics and Modellin

4. Pure API で 受賞と活動情報のデータの取り込み/取り出しが可能になりました

Pure では、APIの機能強化のために、新たにPure API の開発を進めています。
 今回のアップデートで受賞情報と、活動情報についてPure APIの使用が可能になりました。
 研究者の受賞内容や、学内外での研究活動情報を公開することで、論文以外における研究力のアピールにもつながります。また、学外の研究者や学生が研究についての参考情報として閲覧されることも期待できます。このように研究のオープン化として、Pureに情報集約をして公開する活用方法もございます。

※Pure APIは、現在も開発段階のフェーズになり、今後
 も仕様追加やエンドポイント追加が予定されています。
 →Pure Web Service (Read API) を使うことで、多くのコンテンツを抽出(Read)可能です。

Editorial data

Activities	RELEASED: 5.28.1
Applications	RELEASED: 5.25.0
Awards	RELEASED: 5.25.0
Courses	
Dataset	RELEASED: 5.28.0
Equipment	RELEASED: 5.28.0
Funding Opportunities	RELEASED: 5.28.1
Impacts	
Press media	
Prizes	RELEASED: 5.29.0
Projects	RELEASED: 5.25.0
Research Output	RELEASED: 5.22.2
Student thesis	SCHEDULED: 5.30.0

Master data

Author Collaborations	
Conference Series	
Events	RELEASED: 5.19.0
External Organizations	RELEASED: 5.17.0
External Persons	RELEASED: 5.22.0
Journals	RELEASED: 5.19.0
Organizational Units	RELEASED: 5.18.0
Persons	RELEASED: 5.22.0
Person expertise	
User	RELEASED: 5.23.0
Publishers	

Other

Metrics	RELEASED: 5.27.1
Classification Schemes	
Keyword group configurations	
CV	
fingerprints	
concepts	
semantic	
thesauri	
Downloads	RELEASED: 5.27.1
Changes	
Usage metrics	

5. Pureサポートの管理システムが、JIRA からPure Client Communityへ移行されました

※こちらPureをご契約のお客様に向けての共有となります。

Pureの管理者権限をお持ちのユーザーは、Pureに関する設定や、バグの修正依頼など、主にテクニカルなお問い合わせにつきまして、Pureサポート窓口をご利用いただいております。

※日本語対応が可能なメンバーもおりますので、日本語にてお問い合わせいただけます。

現在、Pureサポートへのお問い合わせにはSalesforces Service Cloudを用いた「Pure Client Community」にアクセスいただく必要がございます。

Pure Client Community アクセスリンク :

<https://psp.elsevier.com/productsupportportal/s/>

上記リンクにアクセスできないお客様につきましては、ご連絡いただけますと幸いです。

→Pureサポートチームより、アクセス権を付与する通知メールを送らせていただきます。通知メールに記載されたユーザー名とパスワードで「Pure Client Community」にアクセスいただくことが可能です。

詳細につきましては、下記URLより確認ください。

Tooling Upgrades for Product Support

https://pure.helpjuice.com/en_US/announcements/client-services-tooling-upgrades-for-product-support-implementation

アップデートの詳細について

その他5.29.0のアップデート内容に関しては、以下のリンクよりご参照ください。

新しいアップデート(Pure 5.29.0)

https://helpcenter.pure.elsevier.com/en_US/529/5290